

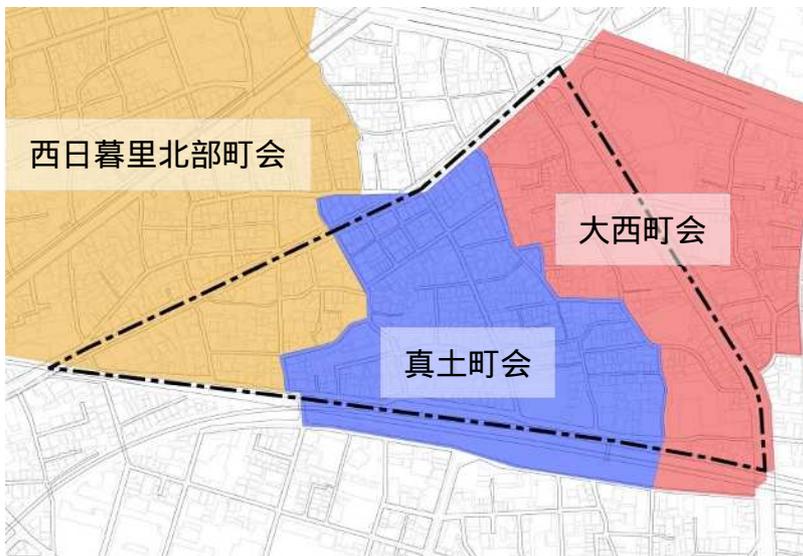
・地域住民等を対象にした勉強会の開催

## 地域住民等を対象にした勉強会の開催

### 1 西日暮里一丁目街づくり勉強会について

- 対象区域において、まちの現況や課題、三河島駅前北地区市街地再開発事業について期待することなど、地域住民等の思いや考えを把握するため、3町会（真土町会、大西町会、西日暮里北部町会）を対象に「西日暮里一丁目街づくり勉強会」を開催した。
- また、街づくりニュースを作成し、地域住民等に配付又は掲示した。

対象区域の町会区分



勉強会のメンバー

真土町会	5名
大西町会	5名
西日暮里北部町会	5名
計	15名

各町会の役員  
を中心に構成

西日暮里一丁目街づくり勉強会の開催日程

	テーマ等	開催日	開催場所
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>メンバー紹介</li> <li>まちの現況（防災性、地域資源等）</li> </ul>	H27.4.23	真土町会会館
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>実地調査に基づく課題の抽出</li> <li>コミュニティー継続の必要性</li> <li>まちづくりの事例紹介</li> </ul>	H27.6.12	真土町会会館
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>模擬的まちづくり(どんなまちになったらいいか)</li> </ul>	H27.7.31	真土町会会館
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>勉強会での意見の整理</li> <li>まちづくりのゾーニングイメージ</li> </ul>	H27.9.15	真土町会会館
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり構想（素案）の説明</li> </ul>	H28.3.16	真土町会会館

その他、各回で意見交換を実施

## 2 西日暮里一丁目街づくり勉強会での意見等

- 西日暮里一丁目街づくり勉強会で挙げた意見等について、以下に整理する。

### (1) 防災について

- 災害に対して不安がある。最優先すべきは防災だと感じる。
- 耐震・耐火の建物に住むことや災害時の避難場所をつくる必要があると感じる。
- 公園の地下に防災井戸を設置するなど、対象区域の水利施設を充実すべきである。
- 良好なコミュニティを残しながら、防災に強いまちづくりを進めてほしい。

### (2) 道路について

- 対象区域内の縦方向と横方向の動線を確保するとともに、幹線道路から緊急車両がアクセスできる広い道路が必要だと感じる。
- 安全・安心のまちづくりを進めるためには、道路の拡幅が前提となるが、権利者へのケアを十分に行わないと事業は進まないと思う。
- 新たな道路を対象区域内につくることは難しいと思う。セットバックをして、現況の道路を拡幅していくしかないのではないか。
- 道路の形状は、幹線道路を結ぶような直線状のものがよいと思う。

### (3) 公園について

- 新たに公園をつくるのであれば、一定規模以上を確保してほしい。小さな公園よりも防犯性が高く、地域のイベントにも使えるため、利用価値が上がると思う。
- みどり豊かな散歩道をつくってほしい。

### (4) コミュニティーについて

- 建替えや道路を拡幅する事業等を行う際は、地域コミュニティの継続にも配慮すべきである。
- マンションの住民と町会、周辺住民との接点が少なく、コミュニケーションをとることが難しい。
- マンション建設で防災性が上がることはよいが、誰が住んでいるか分からないようなマンションを建てることには反対である。
- 建替え等を行う際は、対象区域内に移転先を確保してほしい。

( 5 ) 生活利便について

- 対象区域は、鉄道4駅が徒歩圏内で、利便性が非常に高いエリアだと感じている。
- 以前、商店街が盛り上がっていたように、地域の商業活力を高めてほしい。

( 6 ) 市街地再開発及びまちづくり事業について

- 三河島駅前北地区の再開発で計画される施設によって、対象区域のまちづくりに影響が生じることも考えてほしい。
- 人を動かすことは大変であるが、まちを変えていくことは重要だと思っている。スピード感も持ってほしい。
- 事業の必要性は理解しているが、資金がないため、実際に建替え等を行うことは難しいと思う。
- 道路の拡幅事業は、住民にとってデメリットのイメージが強いため、メリットも提示していく必要があるのではないか。
- 1人暮らしの高齢者の生活にも配慮した事業を行ってほしい。

( 7 ) 事業の進め方について

- 長期の計画を立てられても現実性がない。危険な老朽住宅を除却する、狭い道路を広げる、子どもの遊び場をつくるといった、身近な課題から解決していくべきではないか。
- ある程度の青写真が描けたら、早い段階で地域住民等に説明してほしい。
- 建替え後すぐに道路を広げるということにならないように、今後、事業を行う際は、建替えを予定している住民に対して、事前に説明すべきである。
- 高齢者が多い地域であるため、事業を実施するのであれば、ローン等にも配慮して、短期間のスケジュールを計画してほしい。

3 その他説明会での意見等（平成22年 旧真土小学校跡地利用説明会）

- 三河島駅前に体育館を整備してほしい。
- 三河島駅は東京の中心に近いところにあるため、この立地を生かした公共的な施設を検討すべきである。

#### 4 西日暮里一丁目街づくりニュース (1) 第1回勉強会

## 西日暮里一丁目街づくりニュース

荒川区 防災都市づくり部 防災街づくり推進課  
平成27年6月編集発行

### 西日暮里一丁目街づくり勉強会を開催しました

平成27年4月23日(木)、真土町会会館にて、「西日暮里一丁目街づくり勉強会」を開催致しました。

この勉強会は、「西日暮里一丁目街づくり」の方針となる「西日暮里一丁目街づくり構想案」を策定するため、地元の皆様にご理解やご関心を高めていただくことを目的としています。

第1回目のこの日は、「大西町会」「真土町会」「西日暮里北部町会」から選出された総勢15名程度のメンバーにご参加いただきました。

### 「西日暮里一丁目街づくり勉強会」レポート

「西日暮里一丁目」に対する想いや、街の将来について熱い議論を交わしました。

今後も月1回程度、勉強会を開催し、「街の現状」や「街づくりの事例」などについて、理解を深める予定です。



■ ご意見・ご質問など、いつでもお気軽にご連絡ください ■

荒川区 防災都市づくり部 防災街づくり推進課  
再開係 三河島地区担当  
TEL (03) 3802-3111 内線 2832  
FAX (03) 3802-4104  
担当窓口 栗原・加藤・篠永

株式会社 谷澤総合鑑定所  
コンサルティング部  
TEL (03) 5549-2208  
FAX (03) 3505-2202  
担当窓口 田代・紅谷・金子・荒木

(2) 第2回勉強会

## 西日暮里一丁目街づくりニュース

荒川区 防災都市づくり部 防災街づくり推進課  
平成27年7月編集発行

### 西日暮里一丁目街づくり勉強会を開催しました

平成27年6月12日(金)、真土町会会館にて、「西日暮里一丁目街づくり勉強会」を開催致しました。前回に引き続き、3町会から13名のメンバーにご参加いただきました。

2回目となる今回は、街の現状や街づくり事例の紹介などが行われました。

街の現状については、実地調査の結果と共に、西日暮里一丁目に係る統計データなどを紹介し、防災街づくりの必要性について考えました。また、将来の街のコミュニティの継続性について、開発が行われた場合や、街づくりが行われなかった場合のリスクについて説明されました。

事例紹介では、他地区での住民の意向に合わせた柔軟な街づくり手法や共同化について分かりやすく説明されました。

参加者の皆様からは、街づくりに伴う住民負担に対するご意見や、街づくりのより具体的な影響を知りたいとのご意見が出ました。

これを受け、次回は模擬的に西日暮里一丁目街づくりを行い、街や住民の方に与える影響について考えることになりました。

■ ご意見・ご質問など、いつでもお気軽にご連絡ください ■

荒川区 防災都市づくり部 防災街づくり推進課  
再開発係 三河島地区担当  
TEL (03) 3802-3111 内線 2832  
FAX (03) 3802-4104  
担当窓口 栗原・加藤・篠永

株式会社 谷澤総合鑑定所  
コンサルティング部  
TEL (03) 5549-2208  
FAX (03) 3505-2202  
担当窓口 田代・紅谷・金子



(3) 第3回勉強会

## 西日暮里一丁目街づくりニュース

荒川区 防災都市づくり部 防災街づくり推進課  
平成27年9月編集発行

### 西日暮里一丁目街づくり勉強会を開催しました

平成27年7月31日(金)、真土町会会館にて、「西日暮里一丁目街づくり勉強会」を開催致しました。前回に引き続き、3町会から12名のメンバーにご参加いただきました。

3回目となる今回は、模擬的に街づくりを行った場合の影響などについて説明がなされました。

模擬的な街づくりでは、新たに道路や公園などをつくった場合、街がどのように変わるのか、住民の方にはどのようなメリットとデメリットがあるのかについて説明がなされました。また、街づくりの方法として、土地区画整理事業や地区計画などによる方法が紹介され、住民負担の大きさがそれぞれの方法でどの程度異なるかについても説明がなされました。

参加者の皆様からは、新たに道路をつくる場合には、どのような道路を優先してつくるべきかといったご意見や、住民の負担を十分に考えた上で街づくりを進めることが必要であるといったご意見が出ました。

次回は、これまでの勉強会で頂いたご意見等を整理し、「西日暮里一丁目街づくり構想」の骨子を考えていくことを予定しています。

■ ご意見・ご質問など、いつでもお気軽にご連絡ください ■

荒川区 防災都市づくり部 防災街づくり推進課  
再開係 三河島地区担当  
TEL (03) 3802-3111 内線 2832  
FAX (03) 3802-4104  
担当窓口 栗原・加藤・篠永

株式会社 谷澤総合鑑定所  
コンサルティング部  
TEL (03) 5549-2208  
FAX (03) 3505-2202  
担当窓口 田代・紅谷・金子



(4) 第4回勉強会

# 西日暮里一丁目街づくりニュース

荒川区 防災都市づくり部 防災街づくり推進課  
平成27年11月編集発行

## 第4回西日暮里一丁目街づくり勉強会を開催しました

平成27年9月15日(火)、真土町会会館にて、「西日暮里一丁目街づくり勉強会」を開催致しました。前回に引き続き、3町会から12名のメンバーにご参加いただきました。

4回目となる今回は、第1回～第3回の勉強会で頂いたご意見の整理と、それを踏まえた街づくり構想案のイメージについて説明がなされました。

第1回～第3回の勉強会で頂いたご意見については、「防災」、「道路」、「公園」などといった項目毎に整理を行い、現状の街の課題などについて、再度確認を行いました。そして、各ご意見を反映した街づくり構想案のイメージについては、地域をその特性に応じて5つのゾーンに分けた上で、ゾーン毎に、現状の課題、今後の整備イメージ、整備期間などに関する説明がなされました。

参加者の皆様からは、「街づくりには長期間かかるが、子や孫のために今から防災に強い街づくりを考えていく必要がある」、「区が、他地区に先駆けて街づくりに取り組んでいるこの機会をいかすべき」といったご意見などが出されました。

次回は、年明け頃に、これまでの勉強会の内容を踏まえた「街づくり構想の原案(たたき台)」を皆様に報告することを予定しています。

■ ご意見・ご質問など、いつでもお気軽にご連絡ください ■

荒川区 防災都市づくり部 防災街づくり推進課  
再開発係 三河島地区担当  
TEL (03) 3802-3111 内線 2832  
FAX (03) 3802-4104  
担当窓口 栗原・加藤・篠永

株式会社 谷澤総合鑑定所  
コンサルティング部  
TEL (03) 5549-2208  
FAX (03) 3505-2202  
担当窓口 田代・紅谷・金子

■ 勉強会アンケート結果(一部抜粋)  
・街の防災性に満足していますか？

